

令和8年10月吉日

兵庫県立姫路南高等学校創立記念日によせて

県立姫路南高等学校
校長 塚田 誠司

10月6日、兵庫県立姫路南高等学校は創立記念日を迎えました。

本校は、発展的統合により、今年度末をもって76年の長い歴史に幕を下ろします。

振り返りますと、昭和25年の開校以来、地域の皆様をはじめ、保護者、同窓生、歴代の教職員など、多くの方々の温かいご支援に支えられながら、歴史と伝統を築いてまいりました。「時習窮理、自主特立、信義執禮」の校訓のもと、これまで22,000人を超える生徒が本校を卒業し、地域社会はもとより、国内外のさまざまな分野で活躍されています。

創立記念日は、本校の礎を築き、その発展に力を尽くしてこられた多くの方々のご尽力に思いをいたすとともに、脈々と受け継がれてきた伝統の重みと誇りを、改めて心に刻む大切な日です。時代や社会が大きく変化する中であっても、学校生活を通して培われた学びや友情、仲間とともに努力した経験、そして互いを思いやり支え合う心は、世代を超えて受け継がれていく、かけがえのない財産です。

今回が、姫路南高等学校として迎える最後の創立記念日となります。しかし、これまで積み重ねてきた歴史と伝統は、新たな歩みを進める兵庫県立姫路海稜高等学校へと確かに受け継がれ、新たな時代の中でさらに発展し、未来へとつながっていきます。

創立記念日を迎えるにあたり、これまで本校を愛し、支えてくださったすべての皆様に、改めて深く感謝申し上げます。姫路南高等学校で培われてきた精神と誇りが、一人一人の心に生き続けるとともに、姫路海稜高等学校へと大切に受け継がれ、新たな歴史を紡いでいくことを心から願っています。